

サンフランシスコ・シリコンバレー研修

Exploring Social Impact in Careers 説明会

2025年11月11日(火) 3限(14:00-14:30) 九州大学イーストゾーン
担当者を囲んだ懇談会 4限(14:50-16:20)、夕食会(18:00以降)

プログラム Exploring Social Innovation (ESI) について

Exploring Social Innovation (ESI) は、アジア各地および米国から集まった12~20名の学生・若手プロフェッショナルで構成される多様な参加者をシリコンバレーに招き、10日間にわたる集中プログラムを通じて社会的課題と革新的な解決策を探求します。参加者は自らの未来に向けた新たな可能性を発見し、世界をより良くする革新的な手法を学び、アジア各地から集う多様な情熱的なチェンジメーカーたちと出会います。インタラクティブなワークショップ、グループディスカッション、革新的な企業への現地視察やゲストスピーカーによる講演を体験し、地域のリーダーや世界中の仲間とアイデアを交換します。

この体験型学習プログラムに参加することで、以下の機会を得られます：

- 社会革新の分野と革新者となる道を探求する
- 革新ツールを用いた実践的な経験を積む
- 異文化コミュニケーション、協働、ストーリーテリングのスキルを向上させる
- 個人または地域社会の課題に焦点を当てたデザイン思考プロジェクトを完成・発表
- 仲間や専門家のメンターシップによる個人・職業的成長の加速
- 米国とアジアの社会変革リーダーコミュニティへの参加

研修校情報 VIA (Volunteers in Asia)

VIA (Volunteers in Asia) は、アジアとアメリカをつなぐことを目的に設立された非営利団体(NPO)です。1963年の設立当初はスタンフォード大学の学生をアジアに派遣し、異文化理解やボランティア活動を目的とするプログラムを運営していましたが、1977年よりアジアの学生をシリコンバレーに受け入れるプログラムを開始し、様々な社会課題に貢献できる人材育成に取り組んでいます。現在もスタンフォード大学や地域のNPOや企業と協力し、多彩な体験型学習プログラムを提供しています。VIAのプログラムには、日本、中国、香港、台湾、タイ、ミャンマー等アジア各国から優秀な学生が参加しています。

説明会の申し込み方法

下記のQRコードから、Google フォーム経由で、申し込みをして下さい。
当日は、VIAの担当者の方がこられて説明をしていただきます。(使用言語は、主に、英語になります。)



アドレスはこちら <https://forms.gle/Mkc4uAbaBmQvfB9aA>

単位認定について

なお、教育学部の学生は、**Overseas Coursework I・II**の単位として認定されます。人間環境学府の大学院生は、**International Coursework I・II・III**の単位として認定されます。

プログラム前オリエンテーション

- プログラム開始数週間前に開催されるオリエンテーションでは、コースの概要説明と出発前準備事項の確認を行います(本セッションは録画されます)。

1日目:到着&オリエンテーション

- ESI参加者はサンフランシスコ国際空港(SFO)に到着後、活気あふれるウェルカムランチ&オリエンテーションワークショップに参加します。ホテルに到着後、ルームメイトと合流し、施設内ツアーに参加します。近隣のレストランを探索し、他の参加者との交流を深める時間もお取りください。

2日目:スタンフォード大学とシリコンバレー - イノベーターの思考法

- シリコンバレーとスタンフォード大学の歴史を学び、キャンパス内のランドマークを巡り、イノベーター・スカベンジャーハントに参加して一日をスタートさせます。イノベーションとデザイン思考が日常生活に与える影響を学び、キャンパス内のトレンダラー記念会館で軽食をお楽しみください。

3日目:共感・奉仕・ストーリーテリング - コミュニティ&チームビルディング

- サンフランシスコの地域非営利団体で実践的なコミュニティ&チームビルディングを体験。同団体は重病の隣人や高齢者が体力回復し健康的な生活を送れるよう、食事支援を提供しています。
- ネットワーク構築のための個人ピッチとして活用できる、効果的なVトーク(5分間のストーリーテリング自己紹介)作成ワークショップに参加。
- カリフォルニア州オークランド出身の受賞歴ある起業家、BRIDGEGOOD創設者と面会。非営利団体のゼロからの立ち上げ方法、ステークホルダーの特定、持続可能な資金調達ノウハウを学びます。

4日目:イノベーターのセルフケア習慣と瞑想/問題定義(プロジェクト初日)

- 内なる自分と繋がり、思考を落ち着かせ、自身の「WHY(目的)」を明確にします。
- デザイン思考パートナー(共同創造者)へのインタビューを通じて、解決したい課題の本質を掘り下げます。

5日目:自己慈愛と包括性/アイデア創出(プロジェクト2日目)

- サンフランシスコのグライド記念教会で日曜礼拝を体験し、地域のコミュニティや飲食店を巡ります。
- グローバル SF WeWork 会員制共有オフィスで、デザイン思考パートナーとブレインストーミングを行います。

6 日目:自由行動日

- プログラム参加者同士でペアまたは小グループを組み、サンフランシスコの歴史的・文化的スポットを探索。主な活動例:公園や博物館訪問、自転車レンタルでゴールデンゲートブリッジを冒険的に横断、音楽公演やスポーツイベント観戦、地元レストランやショップ巡り、これまでの体験を振り返りリラックスする時間。

7 日目:ビッグテック企業訪問&講演セッション(プロジェクト3日目)

- 世界を代表するテック企業(例:NVIDIA、JP Morgan など)の特別見学ツアーに参加し、業界の専門家やリーダーから、キャリア成功に必要な要素について学びます(現在のキャリア段階に関わらず)。

8 日目:SF 講演セッション&コミュニティ施設訪問

- ゲストスピーカーやLGBTQコミュニティのリーダーから、アジアと米国におけるLGBTQ婚姻平等運動の歴史について学びます。
- 高名なデランシー・ストリート財団のリーダーシップチームと交流し、施設見学を行い、同財団が運営するレストランでグループディナーを楽しみます。

9 日目:デザイン思考プレゼンテーション(プロジェクト発表)

- 革新的なアイデアや解決策をESIコホート全員と共有し、プロジェクト案の改善・拡大に向けたフィードバックを現地リーダーやVIAスタッフから受け取ります。デザイン思考トレーニングで得た知見を共有するため、スライドショーを用いた7分間の基調講演を行う機会があります。

10 日目:今後の展望 - 次なるステップと継続的な繋がり

- VIAのパートナーシップディレクターとの振り返りセッションに参加し、革新的なアイデアを継続的に追求する方法や、参加者同士・卒業生との繋がりを維持する方法について学びます。
- おめでとうございます!10日目まで到達された方には、ESI卒業式にて修了証書が授与され、最終グループディナーで同期生と共に祝賀します。

11 日目:出発の日 - 次回まで!

- ESIファミリーに(ひとまず)別れを告げ、次の目的地へ向かう旅路でプログラム後の経験を振り返りながら、生涯にわたる社会革新者としてVIAの旅を続けてください!



社会イノベーション短期研修

EXPLORING SOCIAL INNOVATION

2026年3月1日～11日 @ サンフランシスコ・シリコンバレー



説明会（日本時間）

11月11日（火） 14:00-14:30

九州大学

伊都キャンパス E-B-103教室

申し込みスケジュール

一次締め切り：11月10日（月）

オンライン面接：11月11日～22日

結果発表：11月25日（火）

二次締め切り：12月1日（月）

オンライン面接：12月2日～13日

結果発表：12月16日（火）

理想的な応募者

高い英語力よりも、英語を使って意見交換をしたり、社会を変えたい！という熱意のある方の参加をお待ちしています！

APPLY TODAY!

詳細および
お申し込みは、
こちらのURLから



[VIAPROGRAMS.ORG/ESI](https://viaprograms.org/ESI)

プログラムの概要

- 🔦 最先端の社会イノベーションに触れ、デザイン思考など新たな切り口から社会課題解決に取り組む。
- 🔦 GoogleやAppleのキャンパスを訪れ、最先端のイノベーションの環境を体感する。
- 🔦 様々なコミュニティの訪問を通して多様な価値観に触れる。
- 🔦 ワークショップを通して、社会課題解決のためのイノベティブな手法を実践的に学ぶ。
- 🔦 アジアやアメリカで活躍する社会インパクトリーダーとつながり、自身の社会との関わりを考え、社会イノベーターになる一歩を踏み出す。

“—
| There are people that can inspire you to challenge yourself, and you would be surprised by how there are people succeeding in different environments and hardships. It would make you believe in yourself and want to work hard to be successful like them.

— ESI 2025 Participant from Japan |

“—
| I highly recommend this program to young individuals passionate about community work. It provides a strong foundation, guiding participants through essential steps such as idea development in workshops like Design System Thinking. Beyond gaining valuable knowledge, this program offers a unique opportunity to connect with local NGOs, enterprises, and inspiring individuals dedicated to driving meaningful social impact.

— ESI 2025 Participant from Vietnam |



@viaprograms | viaprograms.org

ESIプログラムは1963年よりアメリカとアジアの文化交流と人材育成に取り組んでいるスタンフォード生まれの非営利団体VIAによって企画、運営されます。